

HIDEYO SALON

お待たせしました。

サロン・コンサート No.23 のご案内です。

今回は、ワインのふるさと [“Piemonte \(ピエモンテ\)”](#) をご紹介しましょう。昔々のその昔、ヨーロッパとアフリカ大陸が押しくらまんじゅう。あんまり強く押されて、地中海の海の底がヨーロッパ大陸にせり上がってしまいました。こうして出来たのがピエモンテの丘陵地帯とアルプス連峰です。海の中で堆積していた貝殻、魚の骨、珊瑚、海草などの豊富な海の栄養分が、ぶどう作りに最適な土壌をつくりました。加えて、なだらかな丘陵地形、寒暖の差が大きい天候も幸いし、『ワインのふるさと』として、この上ない条件が整いました。

ゲストに、チェロ奏者 [渡部良](#) さんを迎えます。イタリアの音楽院を卒業後、ヴェネツィア・フェニーチェ歌劇場管弦楽団で活躍されました。現在は、関西フィルハーモニー交響楽団の首席代行を務めておられます。当日は J.S.バッハ「無伴奏チェロ組曲」より演奏して下さいます。この曲は、あらゆるチェロ曲のなかの最高峰とされ、チェロ奏者にとっては聖典的な作品です。

ピアニストの [正田歩](#) さんは、J.ブラームスが敬愛するクララ・シューマンに献呈した「ピアノのための6つの小品」より、第2番を。

私は、L.アルディーティ「くちづけ」、S.ドナウディ「明るい懐かしの地よ」他。また、心躍る春を思わせる曲の数々をソプラノ、チェロ、ピアノの三重奏で、皆様にお届けします。

今回のフェスタ・イタリアーナは、イタリア音楽協会 L.S.N.企画『若きシェフの試食ランチ』で毎年活躍して下さっているイタリアン・シェフ [井本梨絵](#) さんの登場です。この日の為に「[ほろほろ鳥のリエット](#)」を作ります。オリジナルのパンを焼いてくださるのは『[シュラッテンバッハ](#)』さん。私がイタリアのワイナリーから持帰るフレッシュ白ワインは“[ビビ&マスカリン](#)”。収穫したぶどうを運んでくれた愛馬達の名前です。どうぞ、お楽しみに!!

2008年03月28日 南雲英代

* L.S.N.会員の皆様がお誘い下さいました方々も、割引チケットをお求めいただけます。

* チケットは、先着 180 名様です。なるべくお早めにお求め下さいね。